

発言No.

2

受付No.

1

令和 5 年 6 月 5 日
9 時 15 分 受付

委員会代表質問発言通告書

産業建設委員会 副委員長 田畑 敬二

議席番号 19 番

氏名 田畑 敬二

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

産業建設委員会では、浜田市の基幹産業でもある、第一次産業の農業・漁業・林業についてその関係者と意見交換を行い、現状と問題点・課題等について意見を集約した。その集約した意見を基に委員会を代表して質問をし、浜田市の今後の取組について執行部の考えを伺う。

1. 浜田市の現状と将来を見据えた一次産業のあり方について

(1) 農業関係について

- ① 現在の圃場は40年以上前に整備したもので、区画等の面積が現在の農業に馴染まず、生産性、効率性等の課題がある。浜田市の農業を維持するうえにおいて、市内各地域の圃場整備が必要と考えるが、市長の所見を伺う。
- ② 生産野菜の規模を拡大したくてもマンパワーが不足している。市の関わり方はどうなっているのか伺う。
- ③ 水稻で最も時間のかかる水管理・畦畔の草刈り・鳥獣対策が人手不足であり、また生産者米価が低く、採算ベースに合わない。このような状況に市の支援はあるのか伺う。

(2) 漁業関係について

- ① 捕れた魚に付加価値を付け、魚価を上げる対策が必要と考えるが所見を伺う。
- ② 漁協は魚を高く売ってくれないと聞いた。漁師が自分で魚価を決められない現状の認識を問う。

(3) 林業関係について

- ① 林業従事者の人材確保が難しい。中山間地域の課題として、市の林業振興の取組はどのようになっているのか伺う。

- ②現場に必要な機材である高性能機械は大変に高額であり、またその作業者（オペレーター）の育成も時間もかかり困難とのことだが、市はこのような状況に対し補助の検討をしているのか伺う。
- ③伐採方法の工夫をし、市内で広葉樹を活用しての6次産業化の考えはあるのか伺う。